

記載例2:双方日本人で外国の方式で婚姻

# 婚姻届

窓口で届け出る日  
若しくは、郵送する  
日を記載してください。

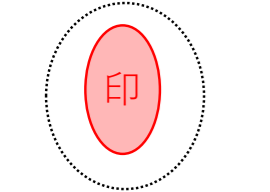
令和 XX 年 XX 月 XX 日 届出  
在メルボルン日本国総領事 殿

<記入の際の注意事項>  
・届出はすべて日本語（漢字・カタカナ・ひらがな）で書いてください。  
・黒インクのペンまたは黒のボールペン（消せるボールペンは不可）で丁寧に書いてください。  
・South Australia は南オーストラリア州と記載してください。  
・不明な点がある場合は、当館まで御問い合わせください。

元号で記入。

	夫になる人		妻になる人																			
(1) 氏名	が い む 氏 名 外務 太郎	た ろ う 氏 名 太郎	ざ い が い 氏 名 在外 花子	は な こ 氏 名 花子																		
生年月日	平成 XX 年 XX 月 XX 日		平成 XX 年 XX 月 XX 日																			
(2) 住所	オーストラリア連邦ビクトリア州 ブライトン、〇〇通り570番		同 左																			
(3) 本籍	東京都千代田区 霞が関二丁目2番地 2		神奈川県横浜市西区 幸町3番地																			
(4) 婚姻後の夫婦の氏・新しい本籍	<input checked="" type="checkbox"/> 夫の氏 新本籍 (左の☑の氏の人すでに戸籍の筆頭者となっているときは書かないでください) 東京都千代田区霞が関二丁目2番地 2																					
(5) 同居を始めたとき	令和 XX 年 XX 月 (結婚式をあげたとき、または、同居を始めたときのうち早いほうを書いてください)																					
(6) 初婚・再婚の別	<input checked="" type="checkbox"/> 初婚 再婚 (☐死別 ☐離別) 年 月 日 ☐初婚 再婚 (☐死別 ☑離別) 平成 XX 年 XX 月 XX 日																					
(7) 同居を始める前の夫婦のそれぞれの世帯のおもな仕事と	<table border="1"> <tr><td>夫</td><td>妻</td><td>1. 農業だけまたは農業とその他の仕事を持っている世帯</td></tr> <tr><td>夫</td><td>妻</td><td>2. 自由業・商工業・サービス業等を個人で経営している世帯</td></tr> <tr><td>夫</td><td>妻</td><td>3. 企業・個人商店等(官公庁は除く)の常用勤労者世帯で勤め先の従業者数が1人から99人までの世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5)</td></tr> <tr><td>夫</td><td>妻</td><td>4. 3にあてはまらない常用勤労者世帯及び会社団体の役員の世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5)</td></tr> <tr><td>夫</td><td>妻</td><td>5. 1から4にあてはまらないその他の仕事をしている者のいる世帯</td></tr> <tr><td>夫</td><td>妻</td><td>6. 仕事をしている者のいない世帯</td></tr> </table>				夫	妻	1. 農業だけまたは農業とその他の仕事を持っている世帯	夫	妻	2. 自由業・商工業・サービス業等を個人で経営している世帯	夫	妻	3. 企業・個人商店等(官公庁は除く)の常用勤労者世帯で勤め先の従業者数が1人から99人までの世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5)	夫	妻	4. 3にあてはまらない常用勤労者世帯及び会社団体の役員の世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5)	夫	妻	5. 1から4にあてはまらないその他の仕事をしている者のいる世帯	夫	妻	6. 仕事をしている者のいない世帯
夫	妻	1. 農業だけまたは農業とその他の仕事を持っている世帯																				
夫	妻	2. 自由業・商工業・サービス業等を個人で経営している世帯																				
夫	妻	3. 企業・個人商店等(官公庁は除く)の常用勤労者世帯で勤め先の従業者数が1人から99人までの世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5)																				
夫	妻	4. 3にあてはまらない常用勤労者世帯及び会社団体の役員の世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5)																				
夫	妻	5. 1から4にあてはまらないその他の仕事をしている者のいる世帯																				
夫	妻	6. 仕事をしている者のいない世帯																				
(8) 夫婦の職業	(国勢調査の年… 年…の4月1日から翌年3月31日までに届出をするときだけ書いてください) 夫の職業   妻の職業																					

選択した方が戸籍  
の筆頭者になります。



戸籍通りに楷書で署名。  
手書きで記載してください。

証 人	
署 名 (※押印は任意) 生 年 月 日	印 年 月 日
住 所	印 年 月 日
本 籍	番地 番 番地 番

父母がいま婚姻しているときは、母の氏は書かないで、名だけ書いてください。養父母についても同じように書いてください。

本籍地はダッシュ「-」等を使わず戸籍通りに記載。書き間違えた場合は線で消してください。修正液は使用不可。(※訂正印は任意。)

新本籍地を現在とは別の場所に置く場合は、事前に新本籍を置きたい土地を管轄する市区町村役場の戸籍課にその土地に本籍を置く事ができるか確認の上、正しく記載してください。

楷書体で署名し、印鑑又は右手の親指で拇印を押してください。(※押印は任意)

連絡のつく電話番号とEメールアドレスを書いてください。

令和 XX 年 XX 月 XX 日 オーストラリア連邦 の方式により婚姻成立、ビクトリア州当局 作成の婚姻証書添付。

そ の 他

届出人署名 (※押印は任意) 夫 外務 太郎 妻 在外 花子

事件簿番号 (届出人の電話番号及びEメールアドレス 04XX-XXX-XXX abc@abc.com )